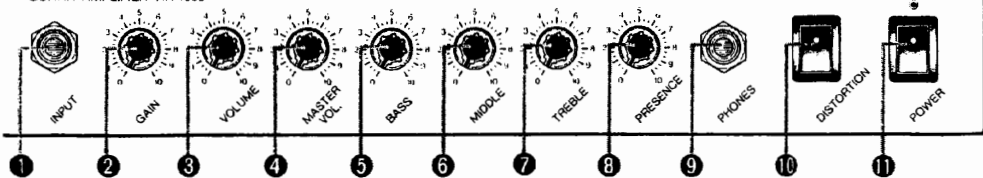




# コントロールパネル

GUITAR AMPLIFIER HR-1000



## ① INPUT

ギターを接続する端子です。

## ② GAIN/③ VOLUME

これら2つのつまみで、ディストーションの質感（音の歪み具合）を決めてください。基本的には、GAINつまみを「10」側に回すほどディストーションのかかりが強くなり、サスティン（音の伸び具合）も長くなります。

●ディストーションのかかりが弱いナチュラルなサウンドにする場合

……GAINを下げて、VOLUMEを上げる。



●芯の太いディストーションサウンドにする場合

……GAINを上げて、VOLUMEも上げる。



●鋭い感じのディストーションサウンドにする場合

……GAINを上げて、VOLUMEを下げる。



※VOLUMEつまみを「0」の位置まで下げると、音が出なくなります。

## ④ MASTER VOLUME

ディストーションのかかり具合や音色をほとんど変えずに、音量のみをコントロールするつまみです。

セッティングは、まずこのつまみを「1」～「2」程度にした後、GAINつまみとVOLUMEつまみでディストーションの質感を調節し、最後にこのつまみで音量を調節します。

※このつまみを「0」の位置まで下げると、音が出なくなります。

## ⑤ BASS

低域（100Hz基準）をコントロールするつまみです。

つまみ「5」の位置でノーマルなサウンドが得られ、「10」側に回すほど低域がブーストされ、ヘビーなサウンドになります。また、「0」側に回すほど低域がカットされ、タイトなサウンドになります。

## ⑥ MIDDLE

中域（500Hz基準）をコントロールするつまみです。

つまみ「5」の位置でノーマルなサウンドが得られ、「10」側に回すほど中域がブーストされ、豊かでメリハリのあるサウンドになります。また、「0」側に回すほど中域がカットされ、繊細で控えめなサウンドになります。

## ⑦ TREBLE

高域（4kHz基準）をコントロールするつまみです。

つまみ「5」の位置でノーマルなサウンドが得られ、「10」側に回すほど高域がブーストされ、シャープなサウンドになります。

また、「0」側に回すほど高域がカットされ、マイルドなサウンドになります。

## ⑧ PRESENCE

TREBLEつまみで調整できる帯域よりもさらに高い帯域＝「超高域（10kHz基準）」をコントロールするつまみです。

つまみ「5」の位置でノーマルなサウンドが得られ、「10」側に回すほど超高域がブーストされ、よりブライトなサウンドになります。また、「0」側に回すほど超高域がカットされ、ソフトなサウンドになります。

## ⑨ PHONES

ヘッドホン接続する端子です。

ライブステージなどで自分の音がわからないときのチューニングや、夜間の練習などで大きな音を出せない時は、ヘッドホンを使用すると便利です。

※ヘッドホン接続すると、スピーカーからは音が出なくなります。

## ⑩ DISTORTION

このスイッチの上側を押すと、GAINつまみとVOLUMEつまみによりセッティングしたディストーション/サスティン効果の上に、さらに同じ効果がかかり、結果的に効果が増強されます。

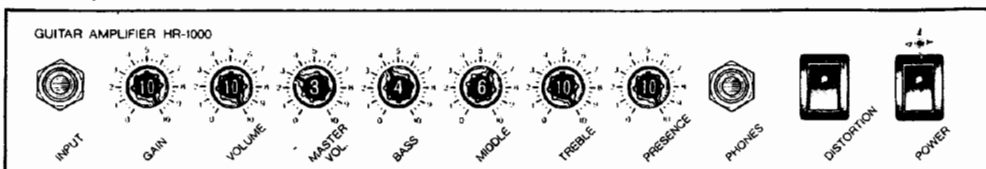
## ⑪ POWER

このスイッチの上側を押すとパイロットランプが点灯して電源が入り、下側を押すと切れます。

※ハムや雑音が大きい場合は、電源プラグを反対に差し替えてください。このとき、POWERスイッチは必ずOFFにしてから行なってください。

# セッティングサンプル

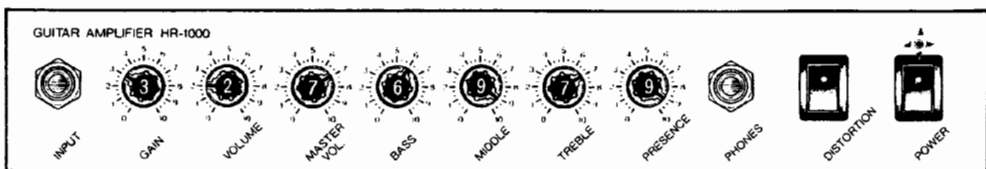
## 1. ヘヴィメタル



ON

サスティンとディストーションを最も効果的に引き出すセッティングです。高音域が強調された、メタリックなサウンドです。

## 2. ロック



ONまたはOFF

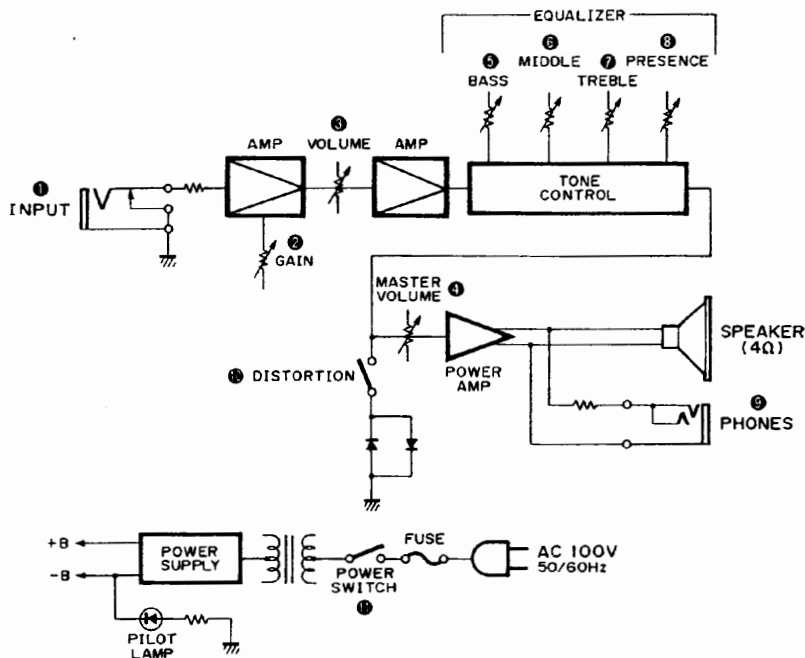
ナチュラルなディストーションを生み出すセッティングです。DISTORTIONスイッチは好みに応じてONまたはOFFにしてください。

# 仕様

定格出力	10Wr.m.s.(4Ω, T.H.D. 10%)
スピーカー	20cm X 1
入力端子	HIGH GAIN X 1
入力感度(1kHz)	
VOLUME	} max
MAS. VOL.	
EQ	
ノイズ	GAIN max -55dB GAIN min -23dB
コントロール	-33dB(GAIN→max, VOL.→max, MAS.VOL.→max) -18dB(GAIN→min, VOL.→max, MAS.VOL.→max) -63dB(GAIN→min, VOL.→max, MAS.VOL.→min)
ヘッドホンジャック	GAIN VOL., VOLUME, MASTER VOL. BASS (100Hz基準, +15dB可変) MIDDLE (500Hz基準, +10dB可変) TREBLE (4kHz基準, +10dB可変) PRESENCE (10kHz基準, +10dB可変) DISTORTION SWITCH
電源	-14dB @ 10W(インピーダンス 8Ω)
消費電力	AC100V 50/60Hz
寸法(W×H×D)	20W
重量	366×366×170mm
	6kg

\*仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

# ブロックダイアグラム



## サービスについて

### 1. アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂たく場合もあります。また、お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは日本楽器支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

### 2. 保証期間

本機の保証期間は、ご購入日(保証書による)より1ヶ年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は国内のみ有効)と致します。

### 3. 保証期間後のサービス

満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。

### ■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(お客様ご相談窓口・お預り修理窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区本町1184 TEL (044) 434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 (シルバーホールビル2F) TEL (0252) 43-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新島町1-16 (千里丘センター内) TEL (06) 877-5262
四国電音サービスステーション	〒780 高松市丸島町8-7 (日本楽器高松西内) TEL (0878) 51-7777, 22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中区玉川町2-1-2 (日本楽器名古屋流通センター) TEL (052) 652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092) 472-2134
北海道電音サービスセンター	〒066 札幌市東区本町1条9丁目3番地 TEL (011) 781-3621
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5丁目-1 (卸街共同配送センター3F) TEL (022) 36-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区区部西原2-27-39 TEL (082) 874-3737
浜松電音サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 65-6711

本社

電音サービス部 〒435 浜松市上西町911

TEL (0534) 65-1158

\*住所及び電話番号は変更になる場合がございます。



日本楽器製造株式会社

本社・工場 〒430 浜松市中区町10-1  
TEL (0534) 6012431

PSQF20000  
F1186P0